

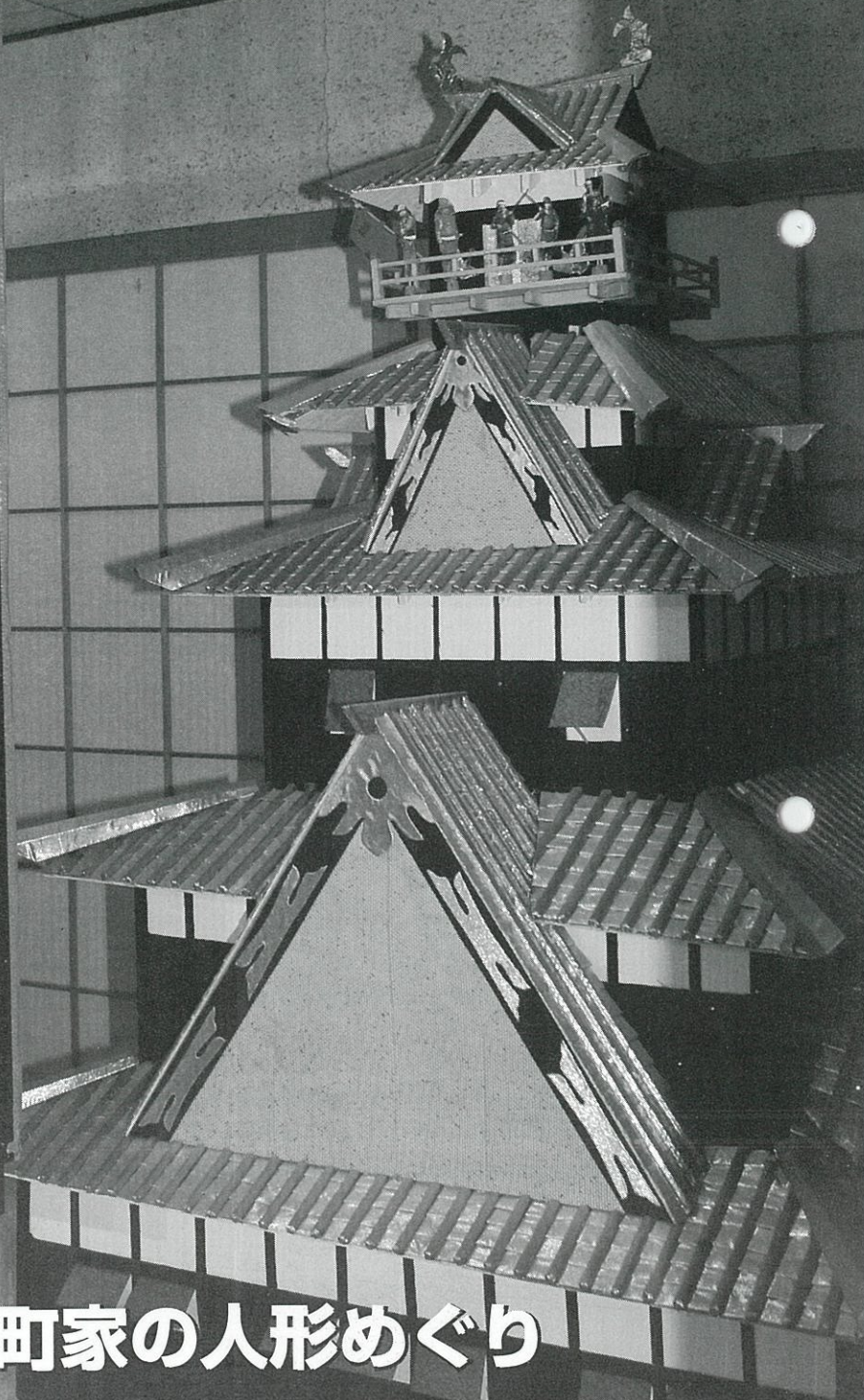
広報

# くどやま

2018

4月号

No.510



## 第10回 町家の人形めぐり

■開催日 4月1日(日)から5月5日(土・祝)まで  
■見学時間 午前10時から午後4時まで

(今年の展示予定作品の一部です。)



## ご卒園・ご卒業おめでとうございます！

町内の保育所や幼稚園、小・中学校では卒園・卒業式が行われました。卒園児や卒業生の皆さんは、入園・入学当時から想像できないほどたくましく成長し、希望を抱き巣立って行きました。

### ■今年の卒園児・卒業生

九度山保育所 13名	九度山幼稚園 10名
九度山小学校 36名	河根小学校 1名
九度山中学校 23名	河根中学校 4名

## お楽しみ演芸会が開催されました

2月27日にふるさとセンターで九度山町社会福祉協議会主催による「お楽しみ演芸会」が開催されました。当日は多くの老人クラブの方々に参加し、一生懸命練習した歌や演奏、舞踊、演劇などを披露していました。

参加された皆さんは、時間が経つのも忘れて、楽しいひとときを過ごしました。

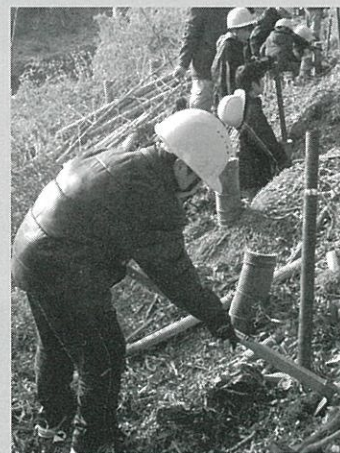


## みんなの力で森、自然を大切にする

2月24日、慈尊院区、勝利寺の総代、ボランティアの方々など、約30名が朝早くから集まり、勝利寺周辺の山々にイロハモミジ、ヤマザクラ、高野槇などの植樹を行いました。

この取り組みは、紀の国森づくり税を活用し、勝利寺周辺で生育の悪い竹や雑木の伐採と樹木の植栽などを行うもので、今年で4年目となります。

今回は、植栽作業に併せ、木製プランターの製作を行う木工教室も開催されました。参加者は、日ごろ使うことの少ない金槌に最初は戸惑っていましたが、いくつか完成する度に上手になっていました。



▲木工教室



## 第10回「町家の人形めぐり」の開催に向けて～九度山町住民クラブ～

第10回「町家の人形めぐり」（主催：九度山町住民クラブ）の開催に向けて、準備が行われました。

3月4日には展示会場の壁に、厚紙で型どった星や笹を皆さんで協力し合って貼り付けました。

今年は光を用いた武将たちの切り絵作品など、素敵な作品が多数展示されています。ぜひ期間中に見学に訪れてください。



## 園児が劇や歌を披露しました！

2月3日に中央公民館で「九度山保育所生活発表会」が、また同10日にふるさとセンターで「九度山幼稚園発表会」がそれぞれ開催されました。

園児らは、この日のために練習した劇や歌などを披露。会場を埋めくした保護者からは大きな拍手が送られました。（①、④は九度山幼稚園、②、③は九度山保育所）





## 九度山町チームが健闘 第17回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

2月18日、第17回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会が行われ、本町からも小・中学生あわせて16名が参加しました。

風が強い天候の中、選手たちは、紀三井寺陸上競技場をスタートし、10区間21.1kmを、沿道からの熱い声援を受けながらタスキをつなぎ、ゴールの県庁前まで力走しました。

なお、九度山町チームは29市町村中24位で、総合タイムは、1時間21分38秒でした。

また、津田拓磨さん（九度山中学校3年）が5年連続出場者として表彰され、8区（中学生女子）の松林花香さん（九度山中学校1年）が町の区間新記録を出しました。



## 第7回スポーツ・レクリエーション大会

3月10日、九度山文化スポーツセンターで第7回スポーツ・レクリエーション大会が開催されました。

当日は小・中学生あわせて約70名によるドッジビーの熱戦が繰り広げられました。ドッジビーとは、とても軟らかい素材のフライングディスク（円盤）を使った、ドッジボール形式のニュースポーツです。

そのほか、カローリング（床の上で行うカーリング競技）を行いました。

最後は、全員でアジャタ（玉入れ）を行い、会場は皆さんの笑顔と歓声であふれました。



▶ドッジビー



▲カローリング



▲アジャタ（玉入れ）



▲紙遊苑での紙漉き体験



## 善行児童・生徒表彰

2月28日、学校や家庭、地域における生活態度が立派であるとして、3人の町内の小・中学生が善行児童・生徒として表彰されました。（敬称略）

### ●小学6年生

櫻井 奏太（九度山小）

### ●中学3年生

田中 木乃春（九度山中）

上土谷 京花（河根中）

## 和歌山県スポーツ賞を受賞

2月14日、「第56回和歌山県スポーツ賞」の表彰式が和歌山市内のホテルで行われ、九度山町役場職員の角谷香織さんがスポーツ賞（団体）を受賞しました。角谷さんは昨年開催された「第72回国民体育大会 愛顔つなぐ えひめ国体」なぎなた競技での団体1位、演技8位に貢献した功績により表彰されました。



## 富有柿の売り上げを社会福祉協議会へ寄付

2月20日、富有柿生産者を代表して九度山町農業振興協議会の方々が、富有柿の売上げの一部を九度山町社会福祉協議会へ寄付されました。

これは九度山町富有柿品評会に出品され、「第11回大収穫祭IN九度山」においてチャリティ販売された富有柿の売上げの一部で、まちの社会福祉事業の一部に充てられます。

▶九度山町農業振興協議会の代表者から町社協へ寄付金が渡されました。



## 中国西安交通大学の学生らが九度山町を訪問！

3月1日、中国陝西省の、空海が留学したとされる清龍寺のすぐ隣に位置する西安交通大学の学生と先生方一行16名が、九度山町を訪問されました。九度山・真田ミュージアムの見学や、紀州高野紙体験施設「紙遊苑」での紙漉き体験などを通じ、日本の文化と歴史にふれました。帰りには、道の駅「柿の郷くどやま」でお土産を買い、九度山の楽しい思い出も一緒に持ち帰りました。



▲記念撮影



# 平成30年度 九度山・真田ミュージアム企画展

## 「これが真田丸だ!」 ～第1期開催 4月1日から7月29日まで～

本年度の九度山・真田ミュージアムの企画展は、4月1日から7月29日まで「これが真田丸だ!」第1期を、8月1日から9月2日まで全日本刀匠会近畿支部のご協力による「刀剣展」を、9月5日から3月31日までは「これが真田丸だ!」第2期を開催予定です。

「これが真田丸だ!」は、小中学生や家族連れを主な対象とした、戦国時代のヒーローとなった真田幸村とともに「真田丸」を楽しく学べる体験型企画展示です。

大坂冬の陣で真田幸村によって築かれた幻の要塞「真田丸」は、大坂冬の陣の後、完全に破壊され、その場所すらも定かではありませんでした。この要塞「真田丸」の全貌と、特に強さの秘密をジオラマ（学校法人大阪明星学園制作の再現模型）やグラフィックパネル・映像などを使って様々な角度から解き明かします。

また、真田丸での武者たちの戦いの様子を「大坂冬の陣図屏風」（東京国立博物館所蔵）を使って細かく解説、当時の息づかいまでも余すところなく、映像で伝えます。

そして、「真田丸」がどこにあったのか、最新の調査研究に基づき、なじみのある現在の場所と重ね合わせて図解し、今まで謎とされてきたその規模を解明します。

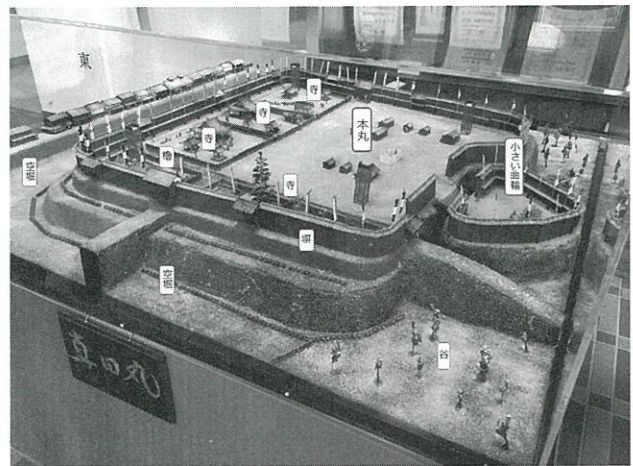
体験展示コーナーでは、真田丸クイズのほか、真田隊の兜と陣羽織を試着しての記念撮影もできるなど、楽しみながら歴史への関心を深め、一層学習意欲を高めていただけるよう工夫しています。

そのほか、「真田丸」を築いた真田幸村の、大坂冬の陣・夏の陣における徳川軍との戦いの様子を、展示史料を替えながら紹介します。

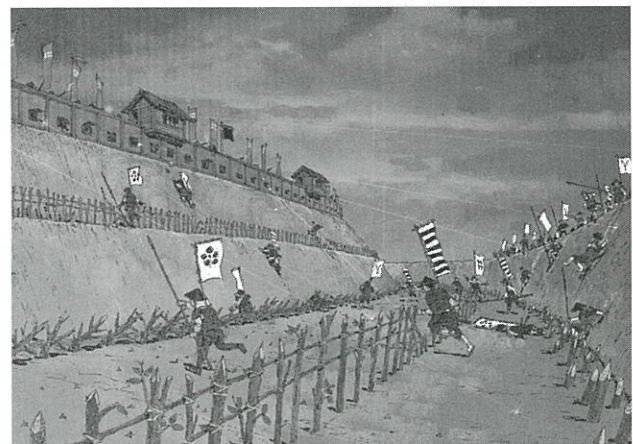
ご期待のうえ多数ご来館ください。お待ちしております。

### ■お問い合わせ

九度山・真田ミュージアム  
(☎0736-54-2727)



▲ジオラマ



▲巨大な空堀から「真田丸」に攻め込む徳川軍

## 紙遊苑企画展「民芸和風展」

### ■日時

4月20日（金）～5月6日（日）  
午前9時～午後4時30分（入苑は午後4時まで）  
休苑日は月・火曜日（ただし、祝日の場合は開苑）

### ■場所 紙遊苑企画展示室

### ■入苑料 無料

### ■問い合わせ 紙遊苑 (☎54-3484)

